# Fabrikam プロジェクトの状態の最新情報 - Q1

**自動車産業プロジェクト**

1. EV バッテリー エンクロージャの再設計  
   *状態:* 進行中 - プロトタイプ作成完了、材料テストが進行中。  
   *目標:* 重量を 10% 減らしながら構造的完全性を向上させる。  
   *影響:* Fabrikam の EV 対応コンポーネントへの移行をサポートする。主要 OEM 2 社のサプライヤー ランキングを改善し、部品コストが 8% 削減される見込み。Q1 エグゼクティブ レビューで紹介。
2. 自動組立ラインのアップグレード  
   *状態:* 計画済み - Q2 開始で設定。  
   *目標:* 量が多い自動車部品のスループットを向上させる。  
   *影響:* 組立効率の 25% 向上と、人件費の削減を目指す。全社的な製造近代化計画の主要部分。
3. サステナブルな塗装のイニシアティブ  
   *状態:* 進行中 - 環境に優しい代替手段を求めてサプライヤーと協力中。  
   *目標:* VOC 含有量が高い塗装を Q4 までにすべて置き換える。  
   *影響:* ESG の目標に沿うことで、今後の規制への準拠を維持するのに役立つ。炭素排出量が年率 5% 削減される見込み。
4. OEM パートナーシップ拡張プログラム  
   *状態:* 完了 - 新規に自動車メーカー 3 社と戦略的契約を締結。  
   *目標:* 北米での顧客基盤の多様化。  
   *影響:* 新規の売上高で 320 万ドルが創出される見込み。成長する EV およびハイブリッド市場における Fabrikam の地位を強化。
5. スマート パーツ統合パイロット  
   *状態:* 進行中 - 成形部品の埋め込みセンサーのテスト中。  
   *目標:* フリート車両の予測メンテナンスの実現。  
   *影響:* 最大手 OEM パートナーと協力中。パイロット フェーズでは、部品パフォーマンスの可視性が 15% 向上。高いイノベーション価値。

プラスチック産業プロジェクト

1. 耐衝撃性樹脂の開発  
   *状態:* 進行中 - ラボ規模の結果からの有望性: スケールアップ。  
   *目標:* 建設アプリケーション用の耐久性の高い材料を生み出す。  
   *影響:* 市場の新たな垂直系統を開ける可能性。強度試験で既存材料を 20% 上回る見込み。
2. 生分解性梱包試用  
   *状態:* 完了 - 顧客からの初回フィードバックを収集済み。  
   *目標:* 従来のプラスチックへの依存を減らす。  
   *影響:* パイロット顧客 5 者から良好な結果を受領。サステナブルな製品ラインに向けた Fabrikam の活動の主要部分。
3. 射出成形効率プログラム  
   *s状態:* 進行中 - 2 工場で機械改造中。  
   *目標:* エネルギー使用量を 15% 削減。  
   *影響:* 運用コストで年間 50 万ドル節約の見込み。イノベーションのための施設リーダーシップ チームによって認められたプロジェクト。
4. 3D 印刷プロトタイプ サービスの開始  
   *状態:* 計画済み - Q2 後半の開始。  
   *目標:* 小規模なクライアントに迅速なプロトタイプ作成を提供する。  
   *影響:* 新規部品設計において市場投入までの時間を 40% 短縮できる。小規模バッチ セクターでのクライアント獲得が向上する見込み。
5. プラスチックの耐熱性調査  
   *状態:* 進行中 - フェーズ 2 試験が進行中。  
   *目標:* 高熱環境での利用の拡大。  
   *影響:* 航空宇宙および防衛サプライ チェーンに参入できる可能性をサポート。2025 年の戦略的研究開発重点領域。

農産業プロジェクト

1. スマート灌漑コンポーネント製造  
   *状態:* 完了 - 初回 10,000 ユニットをパートナー ファームに出荷。  
   *目標:* 自動灌漑システムの効率向上。  
   *影響:* パイロット結果では水使用量が 18% 低減。大規模なアグリビジネス クライアントから肯定的なフィードバック。
2. トラクター フレーム軽量化プロジェクト  
   *状態:* 進行中 - OEM パートナーとのコラボレーションが進行中。  
   *目標:* 耐久性を維持したまま機器の重量を削減。  
   *影響:* 燃料消費量が 12% 低減する見込み。農業ソリューションの長期的な持続可能性ロードマップの一部。
3. UV 耐性ポリマー塗装の研究開発  
   *状態:* 進行中 - 加速露光試験が進行中。  
   *目標:* 屋外農業機器の耐用年数を延ばす。  
   *影響:* エンド ユーザーでのメンテナンス コストが 22% 削減される見込み。製品イノベーション チームからの強力なサポート。
4. 精密耕作機器ハウジングの再設計  
   *状態:* 計画済み - キックオフは 5 月の予定。  
   *目標:* センサー システムのモジュール性を向上させる。  
   *影響:* アップグレードとカスタマイズが簡単に。スマート農業技術における Fabrikam のオファリングが強化される見込み。
5. 農業用プラスチックのリサイクル材料統合  
   *状態:* 進行中 - 試用で再生含有量 30% を達成。  
   *目標:* 顧客の持続可能性目標をサポートする。  
   *影響:* 大規模アグリビジネス クライアントの ESG 目標を達成できるようになる。閉ループ材料ソーシングによるコスト削減の可能性。

業界間プロジェクト

1. デジタル ツイン プラットフォーム統合  
   *状態:* 計画済み - システム設計が進行中。  
   *目標:* リアルタイムの生産分析を提供する。  
   *影響:* インダストリー 4.0 イニシアティブの主要部分。ダウンタイムが 20% 低減し、生産予測精度が向上する見込み。
2. ERP 近代化プロジェクト  
   *状態:* 進行中 - フェーズ 1 のロールアウトが完了。  
   *目標:* 調達とスケジュール設定を効率化する。  
   *影響:* 初期の結果では在庫保有コストが 15% 低減。スケーラビリティについてエグゼクティブ チームが緊密に監視。
3. 持続可能性ダッシュボードの立ち上げ  
   *状態:* 完了 - すべての事業単位で稼働中。  
   *目標:* 施設全体のカーボン フットプリントを追跡する。  
   *影響:* エネルギーと廃棄物のメトリックをリアルタイムで追跡できるようになる。投資家向けの透明性の高い ESG レポートをサポート。
4. ISO コンプライアンス監査の準備  
   *状態:* 進行中 - ドキュメントおよびプロセス レビューが進行中。  
   *目標:* Q3 監査の準備。  
   *影響:* 最大手顧客との契約を維持するのに必要。リーダーシップ レベルでの高い可視性。
5. 新しいサプライヤー オンボーディング プロセスの大規模変更  
   *状態:* 完了 - オンボード時間を 40% 短縮。  
   *目標:* サプライチェーンのアジリティを向上させる。  
   *影響:* 調達サイクルが短縮され、ベンダー満足度スコアが向上。会社全体でベスト プラクティスとして共有。